

JAMA・JAPIA

取引情報標準書
別冊 JAMA コードブック
V1.03
JAMAEIE045

2003年9月30日

JAMA

Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

(社)日本自動車工業会
電子情報委員会 EDI 部会

JAPIA

Japan Auto Parts Industries Association

(社)日本自動車部品工業会
電子情報化委員会 EDI 検討会

はじめに

本書は「JAMA・JAPIA取引情報標準書」別冊の位置付けで刊行されるものである。

UN/EDIFACTでは、基本的にUN（国連）で定められたコードを使用することになっているが、日本の自動車業界の部品等取引においてEDIFACTを利用する際、その国連規定コードでは不十分なことがある。国連のコードを補完し、業界として必要となるコードを標準化し定義することを本書の目的としている。

コード設定は「JAMA・JAPIA取引情報標準書」に基づいて標準化を行い、すべての情報種EDIFACT導入ガイドラインに共通して使える定義を行っている。

EDIFACTメッセージのセグメントの中でコードを設定する場合、そのコードを管理する組織を指定し、その組織の定義した独自のコード表の中からコードを選択できるセグメントがある。そこで、日本自動車業界独特なコードに対応するため、JAMAをコード管理組織として登録し、JAMAで定義したコード一覧（本書に記載）に設定されているコードをEDIFACTの中で利用する。

現時点では、本書に載っているものだけであるが、今年度末ガイドライン発行時、実運用の中で業界及び各社が必要とするコードについては、カテゴリーやコード値等を取り決めて、順次、登録していく必要がある。

目次

はじめに	...	2
1．コードについて	...	4
2．セグメントの設定方法	...	4
2.1 セグメント IMD の設定方法	...	4
2.2 セグメント RFF の設定方法	...	5
2.3 セグメント PAI の設定方法	...	5
3．J A M A 項目識別月コード体系	...	6
4．J A M A 項目識別月コード一覧	...	7
5．J A M A 内訳コード一覧	...	11

1. コードについて

本書で取り上げるコードは次の三種類がある。

- ・JAMA 項目識別コード: JAMA が定めた項目を識別するコード。コードの管理組織は JAMA。
- ・JAMA 内訳コード: JAMA 項目識別コードで意味する内容の具体的なコード値。コードの管理組織は JAMA。
- ・各社内訳コード: JAMA 項目識別コードで意味する内容の具体的なコード値。コードの管理組織は各社。(各社独自のコード値)

2. セグメントの設定方法

2.1 セグメント IMD の設定方法

(表 2.1-1)

Seg.ID	DATA Element	Component Element	Element Name	定義内容	IMD 設定方法 パターン1	IMD 設定方法 パターン2	IMD 設定方法 パターン3	IMD 設定方法 パターン4
IMD	7077		ITEM DESCRIPTION TYPE, CODED	S: Structured(from industry code list) F: Free-form	S	S	S	F
	C272		ITEM CHARACTERISTIC					
		7081	Item characteristic,coded	JAMA 項目識別コード	JAMA 項目 識別コード	JAMA 項目 識別コード	JAMA 項目 識別コード	JAMA 項目 識別コード
		1131	Code list qualifier					
		3055	Code list responsible agency,coded	管理組織 (290:JAMA)	290	290	290	290
	C273		ITEM DESCRIPTION					
		7009	Item description identification	内訳コード1	JAMA 内訳コード	各社内訳コード	各社内訳コード1	
		1131	Code list qualifier					
		3055	Code list responsible agency,coded	管理組織 (290:JAMA) (92: assigned by buyer or buyer's agent)	290	92	92	
		7008	Item description	内訳コード2 or 値	各区分の説明	各区分の説明	各社内訳コード2	値
		7008	Item description					
		3453	Language, coded					
	7383		SURFACE/LAYER INDICATOR, CODED					

2.2 セグメントRFFの設定方法

(表 2.2-1)

Seg.ID	DATA Element	Component Element	Element Name	定義内容	RFF 設定方法 パターン1	RFF 設定方法 パターン2
RFF	C506		REFERENCE			
		1153	Reference qualifier	ZZZ: Mutually defined reference number	ZZZ	ZZZ
		1154	Reference number	内訳コード	JAMA 内訳コード	各社内訳コード
		1156	Line number	JAMA 項目識別コード	JAMA 項目 識別コード	JAMA 項目 識別コード
		4000	Reference version number	管理組織 (290:JAMA) (92:assigned by buyer or buyer's agent)	290	92
		1060	Revision number			

2.3 セグメントPAIの設定方法

(表 2.3-1)

Seg.ID	Name	DATA Element	Component Element	Element Name	定義内容
PAI	PAYMENT INSTRUCTIO NS	C534		PAYMENT INSTRUCTION DETAILS	
			4439	Payment conditions, coded	JAMA内訳コード
			4431	Payment guarantee, coded	
			4461	Payment means, coded	JAMA項目識別コード
			1131	Code list qualifier	
			3055	Code list responsible agency, coded	管理組織 (290:JAMA)
4435	Payment channel, coded				

3. JAMA項目識別コード体系

(1) JAMA項目識別コードは、3桁で表記する。

カテゴリー「その他」以外

- ・1桁目は、カテゴリー分け(分類)を表わす。
 - ・2 - 3桁目は、各カテゴリー毎の連番とし、JAMA項目識別コードを一意に特定する。
(01～99、A0～A9、B0～B9 Z0～Z9 1カテゴリ内MAX359設定可能)
- カテゴリー「その他」
- ・001～順に連番をとる。(MAX999設定可能)

4. JAMA項目識別コード一覧(JAMA内訳コードは「5. JAMA内訳コード一覧」参照のこと。)

(表4-1) 1/4

カテゴリー	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD設定パターン)	定義
業務関連	A	購入/支給識別	A01		IMD(パターン1)	受注者からの購入か、受注者への支給かを識別
		適用業務区分	A02		IMD(パターン1 or パターン2) or RFF(パターン1)	適用業務(量産、生産試作、KD、補修品・用品、直接材料、間接材/副資材、設備)を区分
		通常/緊急区分	A03		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	通常/緊急を区分
		定期/不定期区分	A04		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	定期/不定期を区分
		注文発生理由	A05		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	当該注文の発生理由(通常注文、不良/仕損等に伴う代替品納入等)
		緊急追送区分	A06		IMD(パターン2)	KD用緊急追送部品のタイプを示す区分
		内示発行区分	A07		IMD(パターン2)	内示情報が発行済か否かを示す区分
日付/時間	B	時刻コード	B01		IMD(パターン2)	納入指示時刻をコード化したもの
		生産日コード	B02		RFF(パターン2)	当該注文部品を使用(車輛生産)する日付を識別するコード
関与者	C	下請法対象メーカー 識別	C01		RFF(パターン1) or RFF(パターン2)	下請法対象メーカーか、対象外メーカーかを識別
場所	D	先行時間基準工程	D01		IMD(パターン2)	先行時間により納入日を算出する際の基点となる生産工程

カテゴリー	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD設定パターン)	定義
品目	E	材料明細	E01		IMD(パターン2)	原材料の明細(熱処理・表面処理、原材料の層別や元板/切断の区分等)
		重点管理部品	E02		IMD(パターン2)	品質管理面等で重点的管理を行う必要のある部品の識別、その内容
		部品加工状態区分	E03		IMD(パターン2)	部品の加工状態
		背番号	E04		IMD(パターン2)	部品番号、納入場所等で決まる部品の略称
		差替情報	E05		IMD(パターン2)	注文情報変更時における変更元のデータ
		内外区分	E06		IMD(パターン2)	内製/外製を区分
		検収結果識別	E07		IMD(パターン2)or IMD(パターン3)or RFF(パターン2)	納入品の検収処理結果、およびその理由
		有償/無償識別	E08		IMD(パターン2)	支給部品が有償か、無償かを識別
		重要保安部品コード	E09		IMD(パターン2)	重要保安部品の識別、およびその内容
		初物区分	E10		RFF(パターン2)	初物であること、およびその内訳
		検査区分	E11		RFF(パターン2)	検査要否や検査内容
		打切区分	E12		RFF(パターン2)	打切り対象の場合、打切り予定、または打切り完了かの状況
		現用/旧型区分	E13		IMD(パターン2)	補修品・用品において、量産共通部品か、専用(量産打切り)部品かを識別
		部品識別	E14		IMD(パターン2)	部品等の品目を識別するための付加項目
		材料手配区分	E15		IMD(パターン2)	材料手配に関して、自社手配か支給かを識別する区分
		国内輸出区分	E16		IMD(パターン2)	当該部品を取付ける製品の国内/輸出を区分
		受注者部品名称	E17		IMD(パターン4)	受注者での部品名称
梱包・包装	F					
担当者	G					

カテゴリー	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD 設定パターン)	定義
数量	H	かんばん枚数	H01		IMD(パターン2)	当該納入指示情報に含まれる『かんばん』の枚数
		端数区分	H02		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	端数であること、およびその理由
		納入ロット括り区分	H03		IMD(パターン2)	納入指示数を納入単位に丸める方法等を示す区分
		生産変動予測数反映区分	H04		IMD(パターン2)	生産変動予測数を注文数に反映するか否かを識別
		納入指示発生件数	H05		IMD(パターン2)	当該注文情報に含まれる納入指示の件数
		梱包/包装資材使用数	H06		RFF(パターン2)	梱包/包装に使用する資材の数量
		受信確認用件数	H07		RFF(パターン2)	受信確認用の件数(フラットファイルのレコード件数等)
単価・金額	J	単価契約区分	J01		IMD(パターン2)	部品毎に生産仕様(試作・生試・量産・KD・補修)、納入仕様(荷姿・物流)の違いで単価契約が異なる場合に設定
管理番号	K					
物流	L	輸送識別	L01		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	部品の輸送パターン、およびルート
納入	M	納入方式	M01		IMD(パターン2)	納入方法(日別納入、多回納入、シンクロ等)
		納入指示サイクル	M02		IMD(パターン2) or RFF(パターン2)	納入指示を出すサイクル(処理タイミング)
		納入サイクル	M03		IMD(パターン2)	納入指示における納入頻度、納入タイミング等
		分納識別	M04		RFF(パターン2)	分割納入を表わす
		新規計画区分	M05		IMD(パターン2)	前回計画に当該部品があったか否かを示す区分
		確定期間指定区分	M06		RFF(パターン2)	注文の確定期間を識別(例: 1 旬間確定か2 旬間確定か等の指定)

カテゴリー	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード	設定SEG (IMD 設定パターン)	定義
支払	N	型費全支払回数	N01		IMD(パターン4)	型費の全支払回数
		型費累計支払回数	N02		IMD(パターン4)	型費の累計支払回数(今回を含む支払い済み回数)
		支払発生区分	N03		IMD(パターン2)	当該支払の発生区分(正常受入、受入訂正、型代等)
		支払/繰越識別	N04		IMD(パターン2)	支払対象か、繰越か(支払対象外)を識別、およびその理由
		支払訂正理由	N05		IMD(パターン2)	支払済情報に対する訂正、または今回支払情報(買掛金明細、有償支給明細)に対する訂正が発生した場合の訂正理由
		支払方法	N06		PAI	支払方法(銀行振込・手形・一括支払・期日振込) (このJAMA項目識別コードの適用はINVOIC v1.00まで)
		支払通知明細区分	N07		IMD(パターン2)	支払通知の明細を区分するコード(支払残高、相殺明細等)
		原価計算区分	N08		IMD(パターン2)	原価計算上の区分
		支払集計区分	N09		IMD(パターン2)or RFF(パターン2)	支払額を分類するための区分、およびその内容 (消費税に関する各種識別の組合わせ等)
帳票	P	文字反転フラグ	P01		IMD(パターン3)	現品票等の帳票印刷における、特定項目の文字白黒反転等を制御
		現品票サイズ	P02		RFF(パターン1)	現品票のサイズ
		現品票カーメーカー エリア	P03		IMD(パターン4)or RFF(パターン2)	現品票のカーメーカーエリアに設定する項目
		納品書カーメーカー エリア	P04		IMD(パターン4)or RFF(パターン2)	納品書(支給書)のカーメーカーエリアに設定する項目
		かんばんカーメーカ ーエリア	P05		IMD(パターン4)	かんぱんのカーメーカーエリア(後工程)に設定する項目
		現品票仕様	P06		RFF(パターン2)	「現品票サイズ」以外の現品票の仕様を表わす
		帳票発行指示区分	P07		IMD(パターン3)	納品書等帳票を発行するか否かの識別、およびその理由
その他	001~999	変更箇所	001		IMD(パターン2)	変更情報において、変更した項目、もしくはそれを識別する情報を設定

5. JAMA 内訳コード一覧

(表5-1)

カテゴリー	分類コード	項目	JAMA項目 識別コード	JAMA 内訳コード
業務関連	A	購入 / 支給識別	A01	1 購入品 2 支給品
		適用業務区分	A02	1 量産部品 2 生産試作部品 3 KD部品 4 補修品・用品 5 直接材料 6 間接材 / 副資材 7 設備 (以上IMD設定方法パターン1のJAMA内訳コード)
関与者	C	下請法対象メーカー 識別	C01	0 下請法対象外メーカー 1 下請法対象メーカー
帳票	P	現品票サイズ	P02	L 大 M 中 S 小
支払	N	支払方法	N06 注1	1 銀行振込 2 手形 3 一括支払い 4 期日振込

注1・・・ このJAMA項目識別コードの適用はINVOIC v1.00まで。

各セグメントの設定方法はJAMA・JAPIA取引情報標準書「7. データ項目のEDIFACT SEG割付及び推奨コード値」を参照のこと。

E D I F A C T 標準化検討委員

社団法人 日本自動車工業会

マテリアル担当委員

塩沢 敬和	国際標準分科会	分科会長(トヨタ)
今田 毅	国際標準分科会	委員(本田)
内山 兼光	国際標準分科会	委員(三菱自工)
藤原 春雄	国際標準分科会	委員(日産)
河田 美智男	国際標準分科会	委員(マツダ)
渡邊 真己	国際標準分科会	委員(スズキ)
雨宮 敏幸	国際標準分科会	委員(川崎重工)
朝田 卓磨	国際標準分科会	委員(ダイハツ)

I N V O I C 担当委員

蓮沼 貞子	国際標準分科会	委員(日産ディーゼル)
宮沢 泰彦	国際標準分科会	委員(いすゞ)
鈴木 隆弘	国際標準分科会	委員(ヤマハ)
小田 孝之	国際標準分科会	委員(日野)
大沢 理之	国際標準分科会	委員(富士重工)

社団法人 日本自動車部品工業会

マテリアル担当委員 & I N V O I C 担当委員

岩富祥之	E D I 検討会	委員(カルソニックカンセイ)
------	-----------	----------------

連絡先：(社)日本自動車工業会 交通統括部電子情報グループ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1の6の1 大手町ビル

TEL：03-5219-6663

FAX：03-3287-2073

Copyright：(社)日本自動車工業会